

序	寺野 稔	
展望	連続繊維補強熱可塑性樹脂複合材料の開発	角田 敦 1
<b>第1部 産業・技術論</b>		
	石化製品別の生産能力変動の日中比較と 日本とアジアのポリオレフィン市況への影響	小柳津 英知 10
	大規模化学工業生産施設立地自治体の 科学技術政策と環境エネルギー政策の実態	小林 俊哉、永田 晃也 16
	「Matching HUB Kanazawa」の開催と全国展開への取り組み	中田 泰子、和田 透、 八十出 浩之、寺野 稔 24
	AI時代の成熟産業のための特許戦略 ---「製品まわり」特許---	三谷 祥子 27
	企業のPP 研究開発現場で学んだ知識、経験 -アレコレ、思いつくままに-	志賀 昭信 31
	ポリオレフィン需給・技術動向レビュー (2017年8月まで)	郷 茂夫 34
<b>第2部 環境と循環</b>		
	難燃剤ヘキサプロモシクロドデカンの選択的分解による ポリマー新規リサイクル法の開発	中谷 久之 40
	ポリエチレンの劣化機構の評価	五十嵐 敏郎、比江嶋 祐介、 木田 拓充、新田 晃平 44
	環境対応素材とポリオレフィン樹脂	牧野 智成 50
<b>第3部 重合触媒</b>		
	溶液 X 線吸収微細構造 (XAFS) 解析による バナジウム触媒の構造解析 エチレン二量化・重合に有効なイミド配位バナジウム触媒を事例に	野村 琴広 58
	修飾メチルアルミノキサン中のトリアルキルアルミニウムを 簡便に除去する手法の開発	田中 亮、川原 友泰、 神藤 佑斗、中山 祐正、 塩野 毅 63
	オレフィン重合用ポストメタロセン触媒の開発	近藤 雅貴、石井 聖一、 上原 直樹、田中 陽一、 道上 憲司、田中 健一 68
小論の広場		谷池 俊明 72

<b>第4部 新規ポリマーの合成</b>		
機能性ポリオレフィンの開発 － 極性モノマー共重合を中心に －	清水 史彦	74
側鎖に1, 2-グリコール結合を有する ポリビニルアルコール系樹脂の特性と応用事例	澁谷 光夫、山本 友之、 神田 泰治、井上 馨、 徳満 勝久、住野 翔郷	79
ポリマー合成技術開発および事業開発を振り返って	今井 昭夫	89
Ziegler-Natta ナノ触媒を用いた 超高分子量ポリエチレン微粒子の合成	播戸 佑典、和田 透、 Chammingkwan Patchanee、 寺野 稔、谷池 俊明	93
<b>第5部 構造解析と材料改質</b>		
レオ・オプティカル近赤外分光法による 水酸基含有ポリプロピレン/シリカナノコンポジットの 高強度化メカニズムの解明	渡邊 亮太、新澤 英之、 水門 潤治、佐藤 浩昭、 萩原 英昭	100
DDS ナノ粒子の溶液中での精密構造解析	櫻井 和朗	105
有機シラン中間層の導入によるダイヤモンドライクカーボン/ ポリオレフィン複合材料のガスバリア性向上	前田 知貴、堀田 篤	108
アルカリ処理がケナフ繊維および そのポリスチレン複合材料の特性に及ぼす影響	沈 軼驛、閻俊、鄭来久、 河井 貴彦、黒田 真一	113
ポリオレフィンの一次構造と溶融体物性	山口 政之	120
結晶性高分子の電気絶縁破壊 ～二軸延伸ポリプロピレンフィルムの耐電圧性～	宮田 忠和	124
光照射後のケミルミネッセンス挙動について	佐藤 哲、山田 理恵	128
<b>第6部 成形加工とアプリケーション</b>		
添加剤によるポリオレフィンエラストマーの高機能化	綾部 敬士、佐藤 晶群、 石川 慎一、川本 尚史	132
食品用器具・容器包装用合成樹脂の規制について	小野 和也	136
温水樹脂管の使用環境と寿命評価に関する研究	井川 一久	140
包装材料におけるメタロセン PE のアプリケーション 液体紙容器の最内層へのメタロセン PE の利用	土屋 博隆	146
<b>第7部 統計と調査</b>		
ポリオレフィン関連統計・調査(2017年編)	郷 茂夫	152
編集後記	寺野、谷池、郷	174
運営委員名簿	編集部	175